

全国財務局長会議

席上配付資料

- I. 最近の沖縄総合事務局管内の経済情勢
- II. 沖縄総合事務局管内におけるウィズコロナ・ポストコロナに向けた企業等の取組

令和3年1月28日
沖縄総合事務局財務部

II. 沖縄総合事務局管内におけるウィズコロナ・ポストコロナに向けた企業等の取組 ー紹介事例③ー

地域資源を活用した高品質の化粧品製造を展開、コロナ禍での新需要獲得により、更なる事業拡大を目指す

(株) ポイントピュール

(本 社) 沖縄県島尻郡久米島町
 (資本金) 6500万円 (従業員数) 70名
 (業 種) 化粧品製造、小売

(企業概要)
 OEM事業を中心に美容化粧品の製造事業を展開。久米島の海洋深層水や沖縄の天然素材(シークワーサー、アセロラ等)を活用し、独自の商品を研究、開発しており、国内やアジアを中心とした海外から高い評価を受けている。

久米島海洋深層水
 ブランドマーク

【久米島の海洋深層水】
 ・海洋深層水とは、水深200メートル以上の深海に分布する水で、①低温性、②清浄性、③富栄養性、という特徴。

高い技術力を武器に国内外からOEM製造を受注

概要

・久米島の海洋深層水や30種類を超える沖縄の天然素材など、特長的な独自原料を取り扱った美容化粧品を製造。創業時から原料研究にも注力。

原料(一部)

売上に占める割合(2020年)

3.5%

23.2%

73.3%

■ OEM ■ 自社商品 国内 ■ 自社商品 輸出

主な移出・輸出先

効果①

・地域資源を活用した化粧品づくりが業界で注目的となり、多くの企業からOEM製造依頼が殺到。これまでに、国内大手企業も含め、約300社とOEM契約を締結。

・国内企業からの製造依頼が主であるが、高い技術力を評価され、国外企業からの依頼も増えつつある。沖縄国際物流拠点活用推進事業費補助金を活用し、生産設備を拡充。更なる拡大を目指す。

コロナ禍で新たな需要を捉えた製品の開発

コロナ禍での商品展開

・コロナ禍で生じた新しい需要を捉えた商品を開発。

(例) 日常的なマスク着用による肌荒れ等をケアする基礎化粧品
 感染対策のハンドジェルやハンドソープ等、手指の消毒用商品

新商品(フェイスパック、消毒液)

効果②

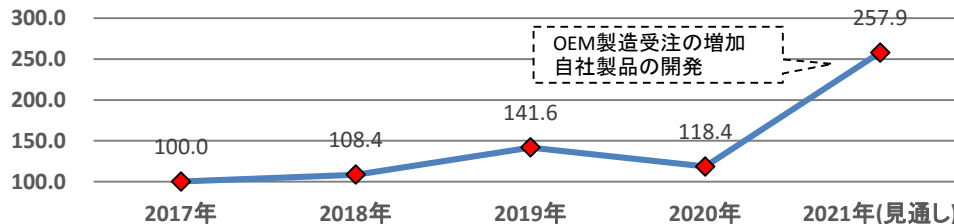
・台湾企業から肌荒れ対策フェイスパックの大型OEM製造(1億2千万円)受注。好評により、来期は製造量をさらに増加させる予定。コロナ禍で新たな需要を捉えたOEM製造も行う。

・新型コロナの影響により、観光客数が減少し、ホテル等からの需要が落ち込むなか、自社HPでのネット販売を強化。コロナ禍の中でも、消失したインバウンドの需要を回復。

・自社製品の販売強化ため、直営の小売店も出店。B to Bメインから、B to Cも展開へ。

那覇市内の直営店

売上高の推移(2017年=100.0)



今後の展開

・沖縄本島に新しい工場を建設予定。設備投資を加速させ、生産量を更に拡大させる。
 ・国外企業からのOEM製造依頼を増加させ、海外で好評な「メイド・イン・ジャパン」の製品として、生産量を伸ばしていく。
 ・久米島島内でも積極的に人材を採用。今後も離島の雇用確保に貢献へ。